

VIEWS
OF NARA



十六枚組



文藝美術の淵藪

奈良良景観



観音像を安置し

南圓堂は南大門址の西方に位し、
今のは寛保元年に造られたもので、
不空四絹索観音御座像を御本尊として
安置されてゐる。



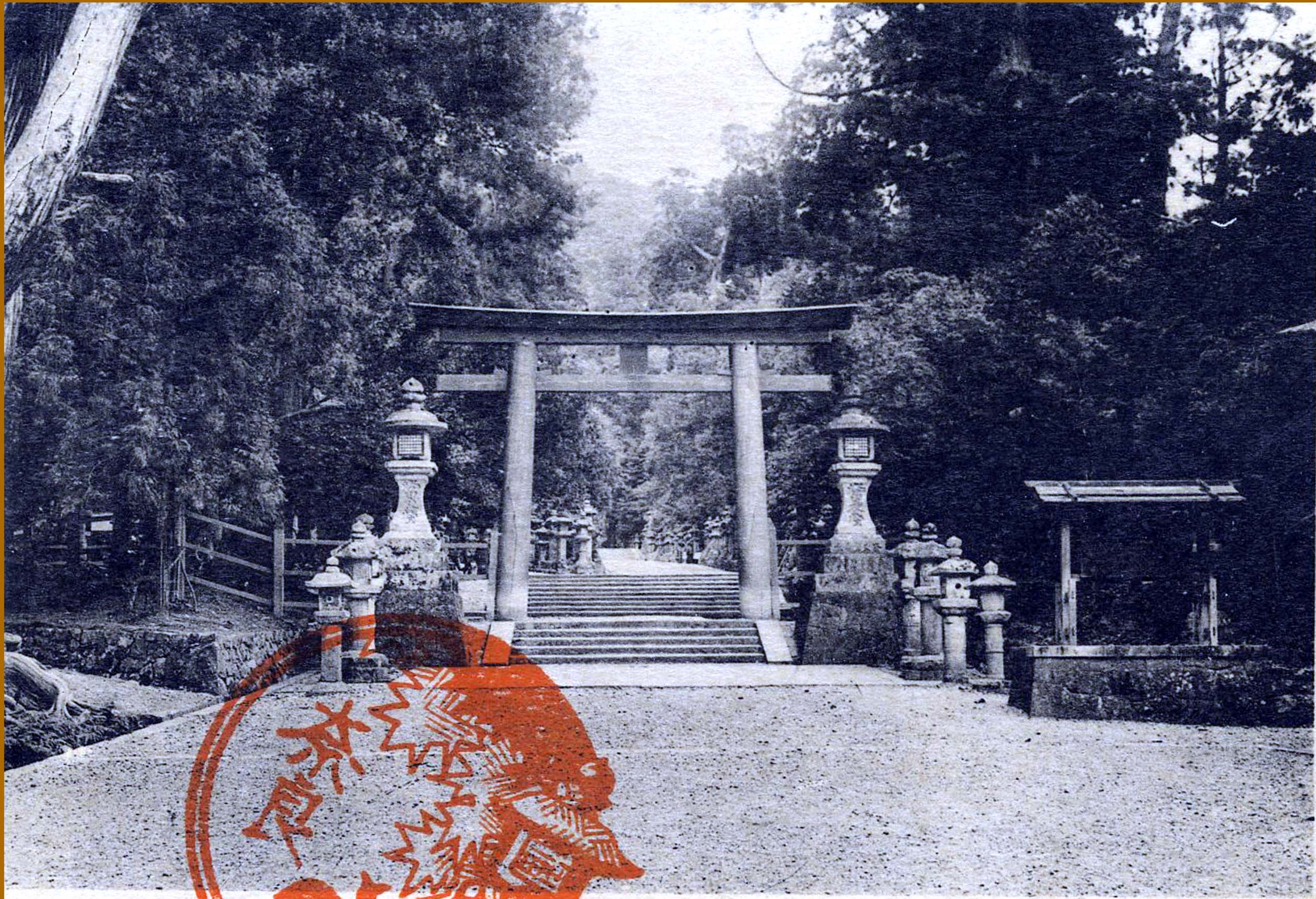
・殿佛大くやどかと々燦てれ濡に日白
・でのもの大最界世てしと物築建造木は殿佛大
。いし々美に實てべ浮にか静を容麗の其に面の池々鏡

てえ映に面池

奈良名所・春日神社参道

老樹鬱蒼と

興福寺の鎮守であり、
藤原氏の氏神であつた春日神社、
神域には千古の老樹鬱蒼と、
参道の両側には春日燈籠が林立する。



微風の舞つて

興福寺前の迂り坂にかゝると、
これから先が公園地帯で、
此の邊りから神鹿の嬉々として戯れ遊ぶ姿が見られる。



池の澤猿・所名良奈



ずれは言も得趣風

三水ニ分七魚ズエハ藻ズカワ蛙ズラ入ズ出ズラ濁ズマ澄』
衣な名有はに畔池、池の澤猿一の景八都南たれは言と『分
。るあがのもぬれは言も得は趣風のそ。りあが柳掛

木の香も高く

馥郁と木の香も高い崇厳な手向山八幡宮、
この御宮は東大寺鎮護のために
宇佐八幡を勧請したものである。



宮幡八山向手・所名良奈



法燈消ゆるなく

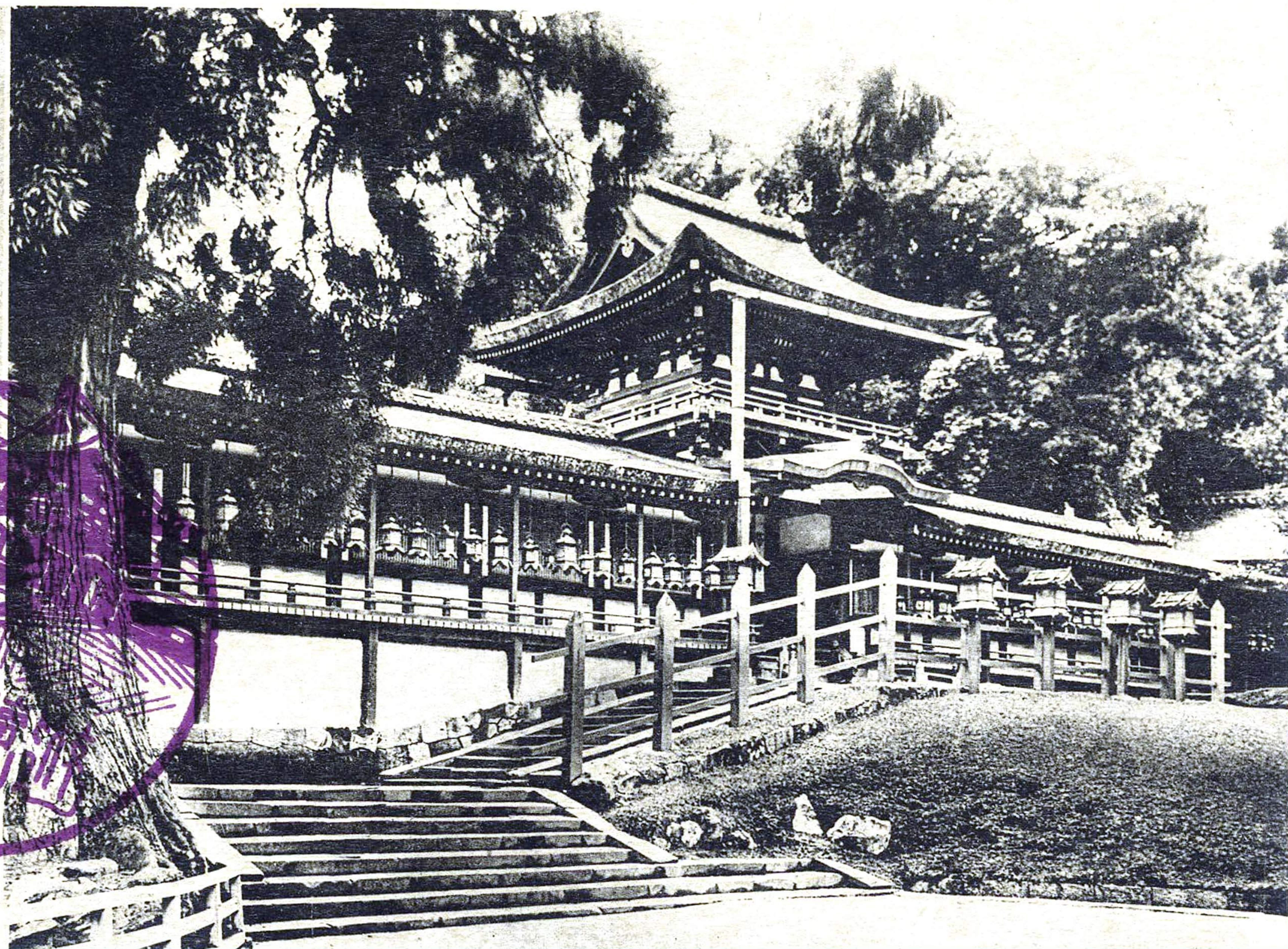
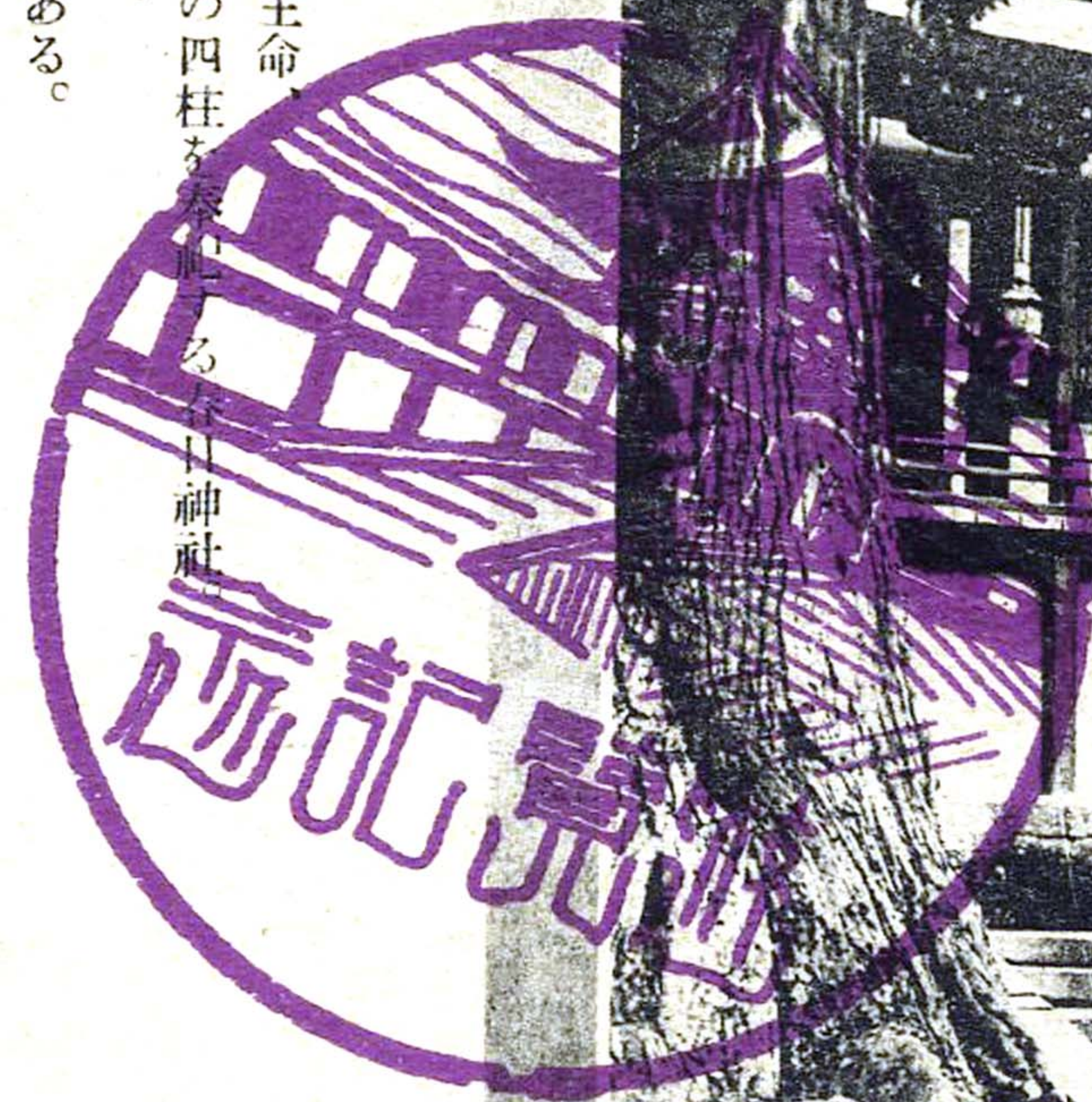
興福寺は法相宗大本山で、猿澤の池の北方に
五層の塔の聳えてゐるのがそれである。
境内には特別保護建造物其他國寶が多い。



塔重五寺福興・所名良奈

崇
嚴
み
ち
て

健御賀豆智命、伊波比主命、
天之子八根命、比賣神の四柱を奉祀する春日神社
御社殿は春日造の丹塗、
藤原式の優美な建築である。



山 笠 三・所名良奈



空は晴れて

空は晴れわたつて玲瓏と。
緑の梢に囀る小鳥のうたもいとたのしい
三笠山、
そよ吹く風も小草に薫る。

神鹿の仲好く

梅と櫻に彩られる奈良公園の春、
新緑零る奈良公園の夏、秋の紅葉冬の雪、
四季とりどりの風趣こよない中に、
神鹿の仲好く遊ぶ姿は微笑ましい限りである。

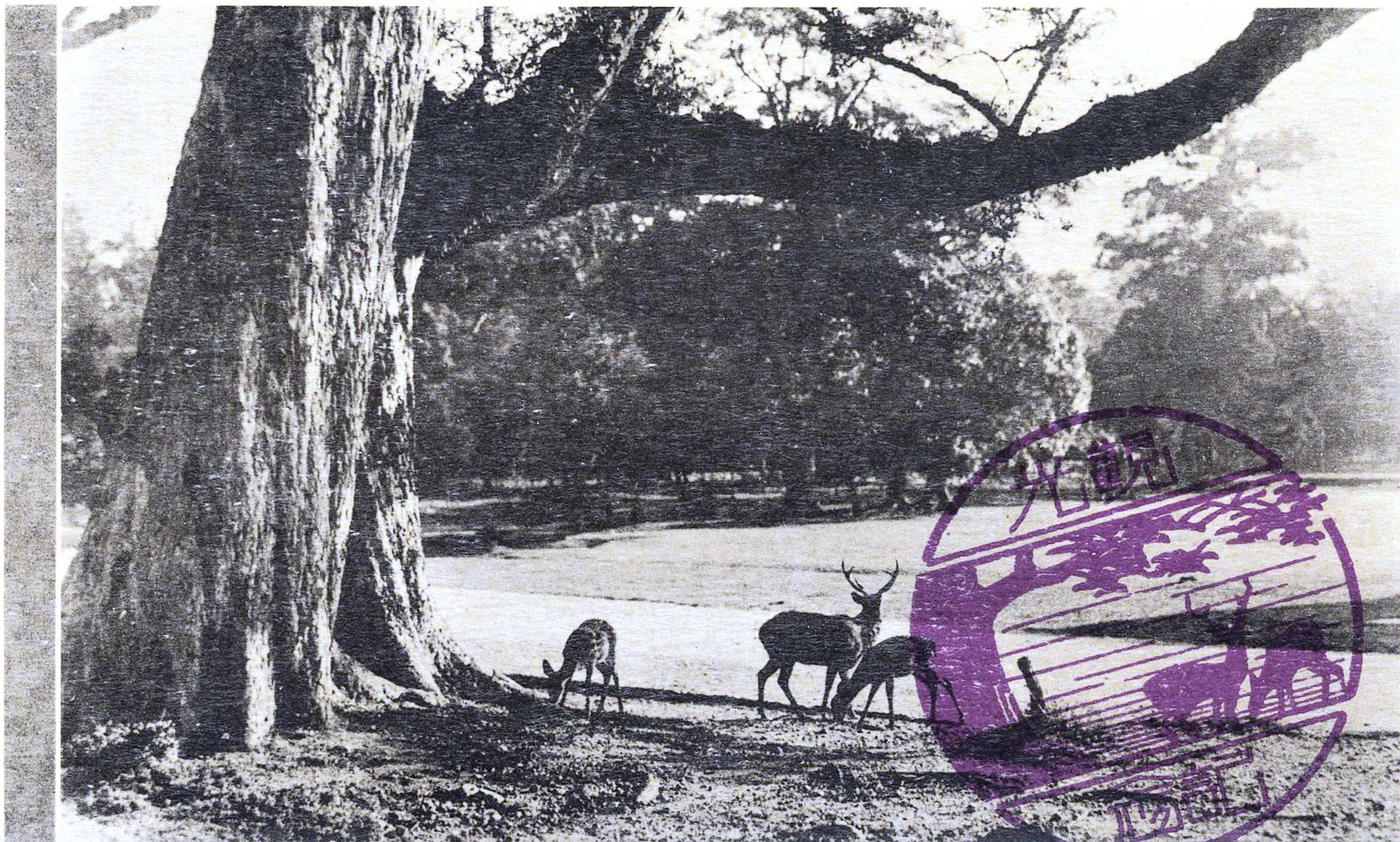


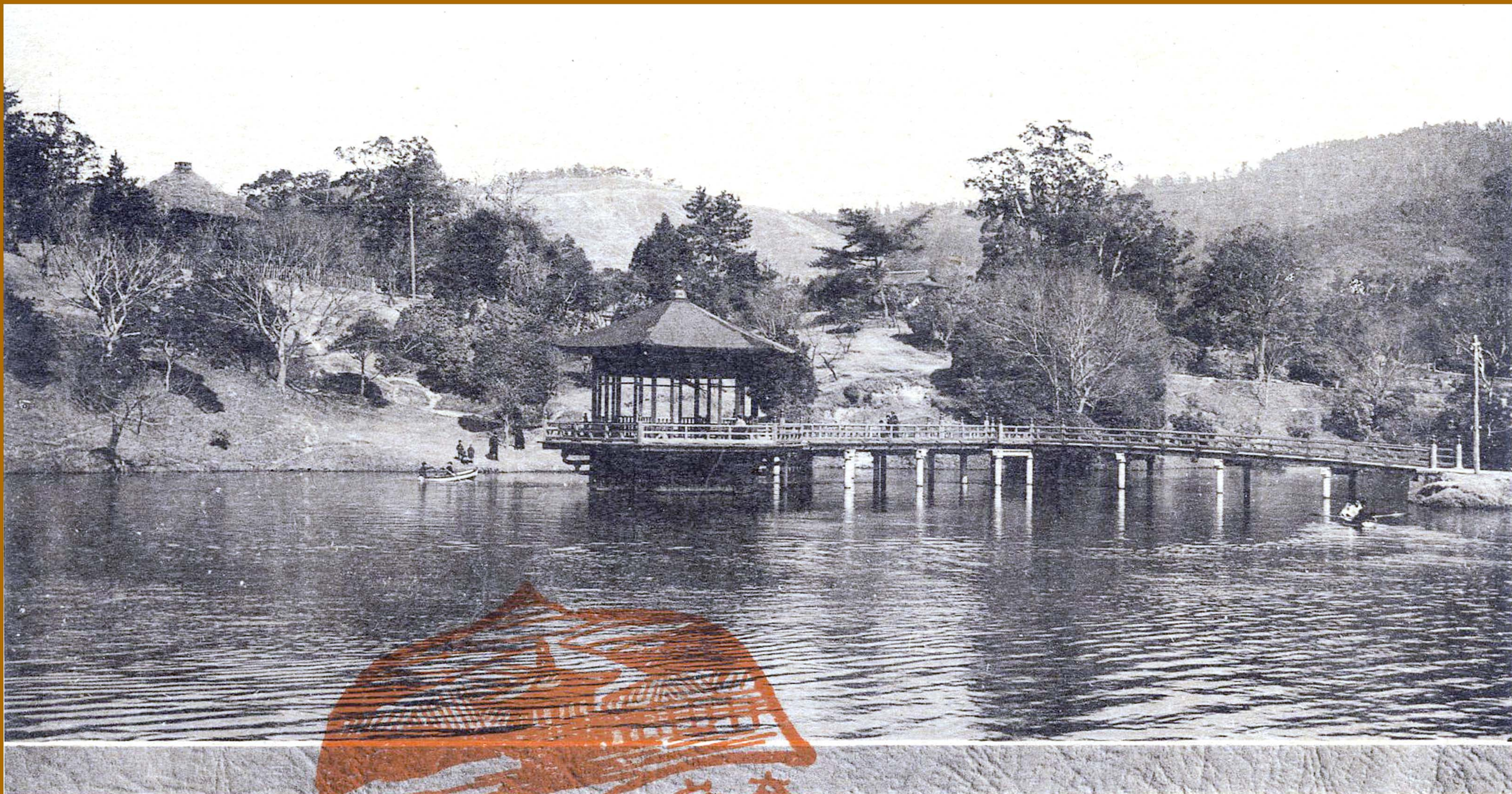
奈良名所・公園風景

鹿神・景風園公・所名良奈

陽も穏やかに

奈良公園は奈良市の東部にあり、自然美と人工美に富んだ日本屈指の大公園で、神鹿の姿また平和を象徴して美しい。





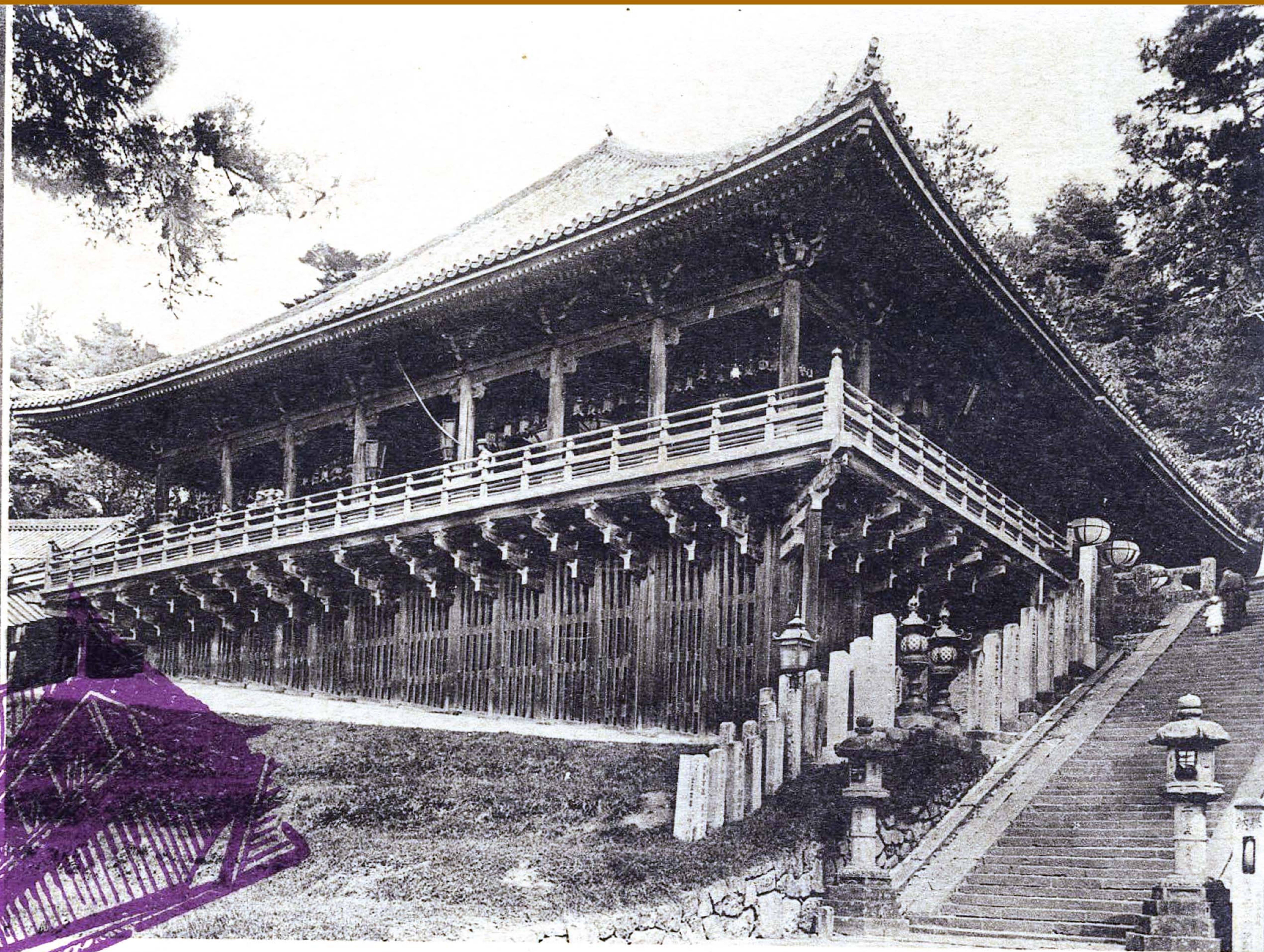
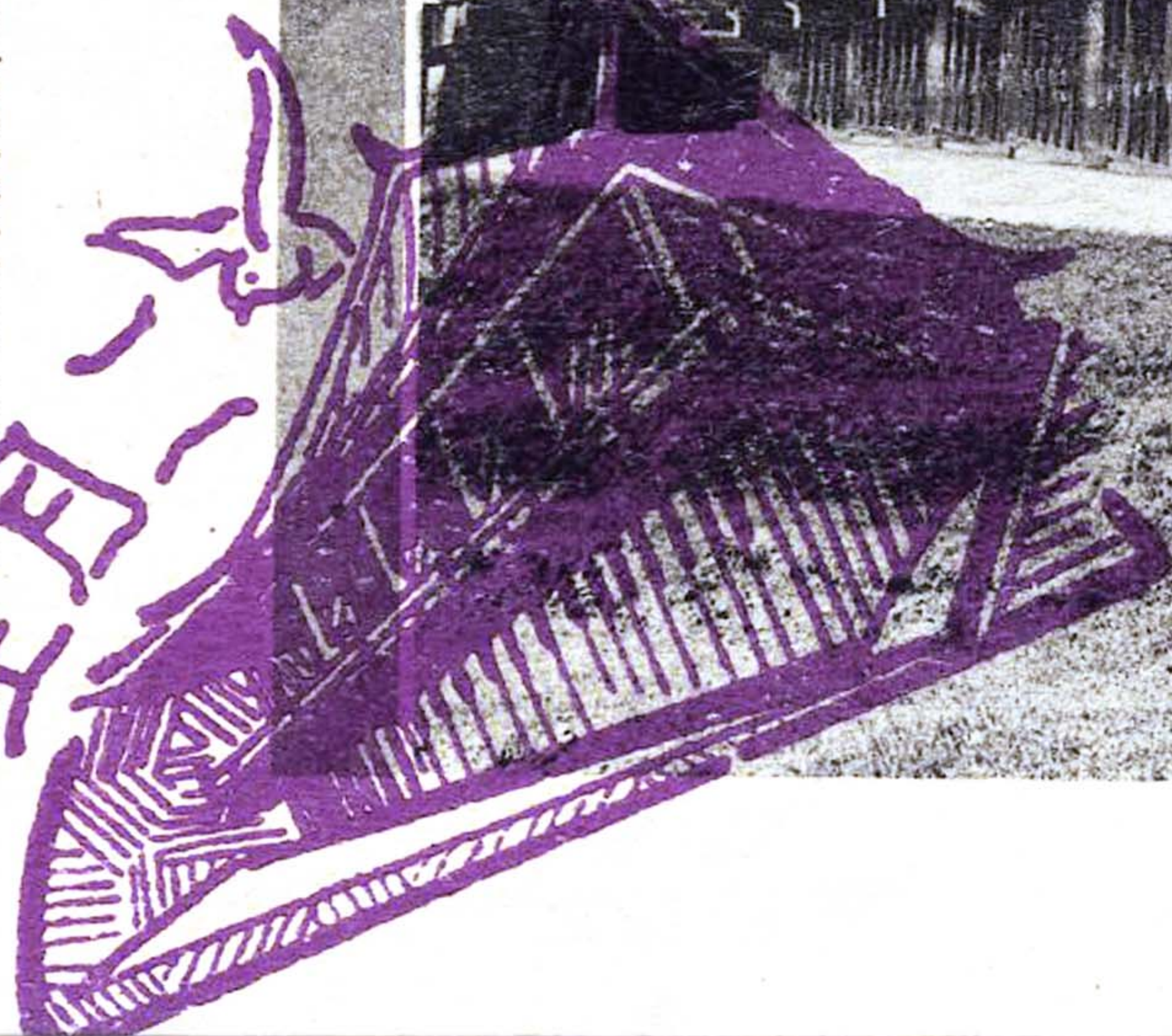
池 鷺・園 公・所名良奈

奈良公園の鷺池

くしは美に空かなは鬱翠
 ・園公良奈いしく美たまも色の波小るちに面の池に空かなは鬱翠
 はに美景風の園公良奈
 。るあが情風いなきでのところ見に他

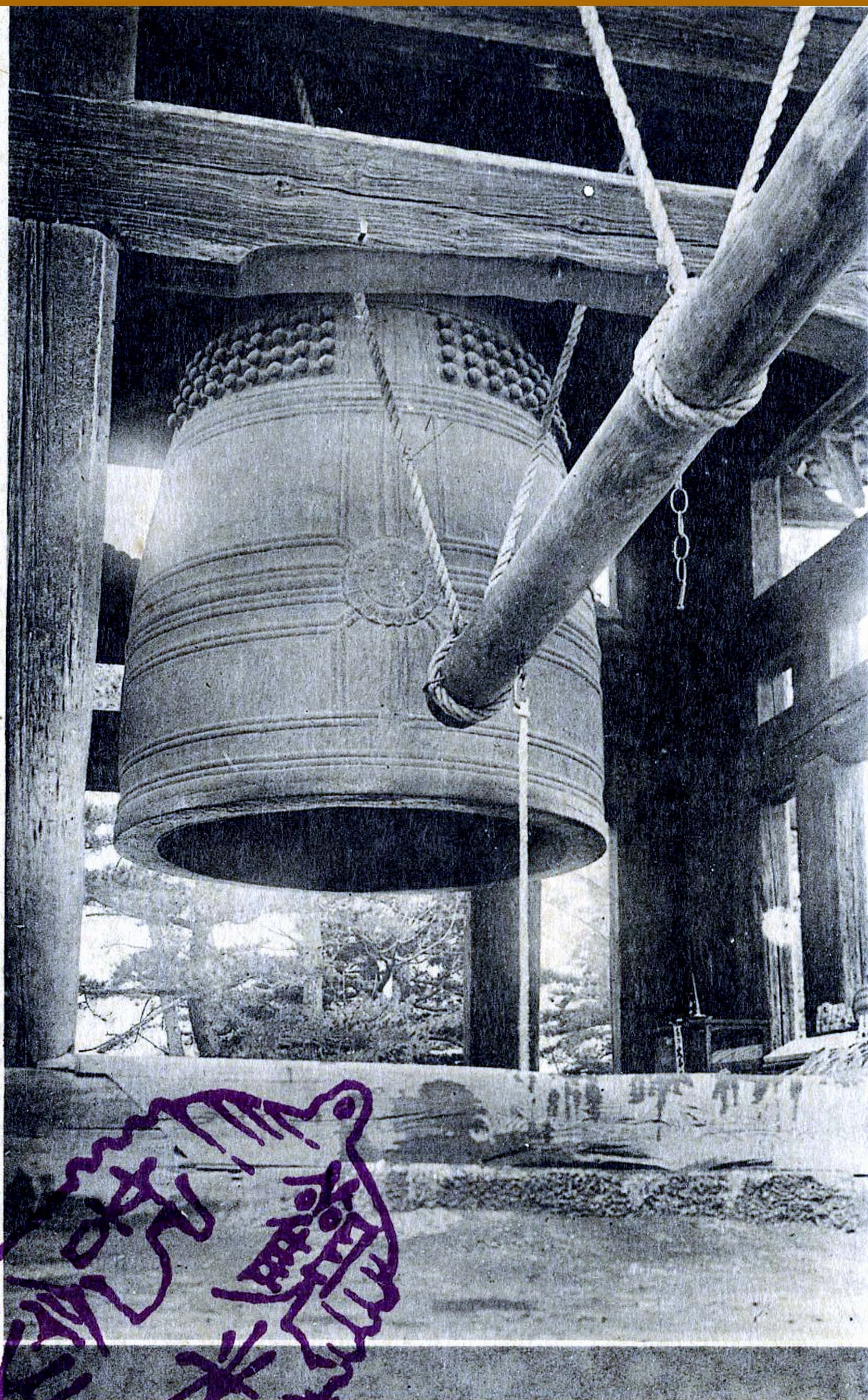
輪奐の美牙え

二月堂は三月堂の裏手西向に高架つた御堂で、
輪奐の美燦然たる建築藝術の逸品である。
現在のものは寛文年間の再建と言はれる。



堂 月 二 • 所名良奈

奈良名所・東大寺大釣鐘

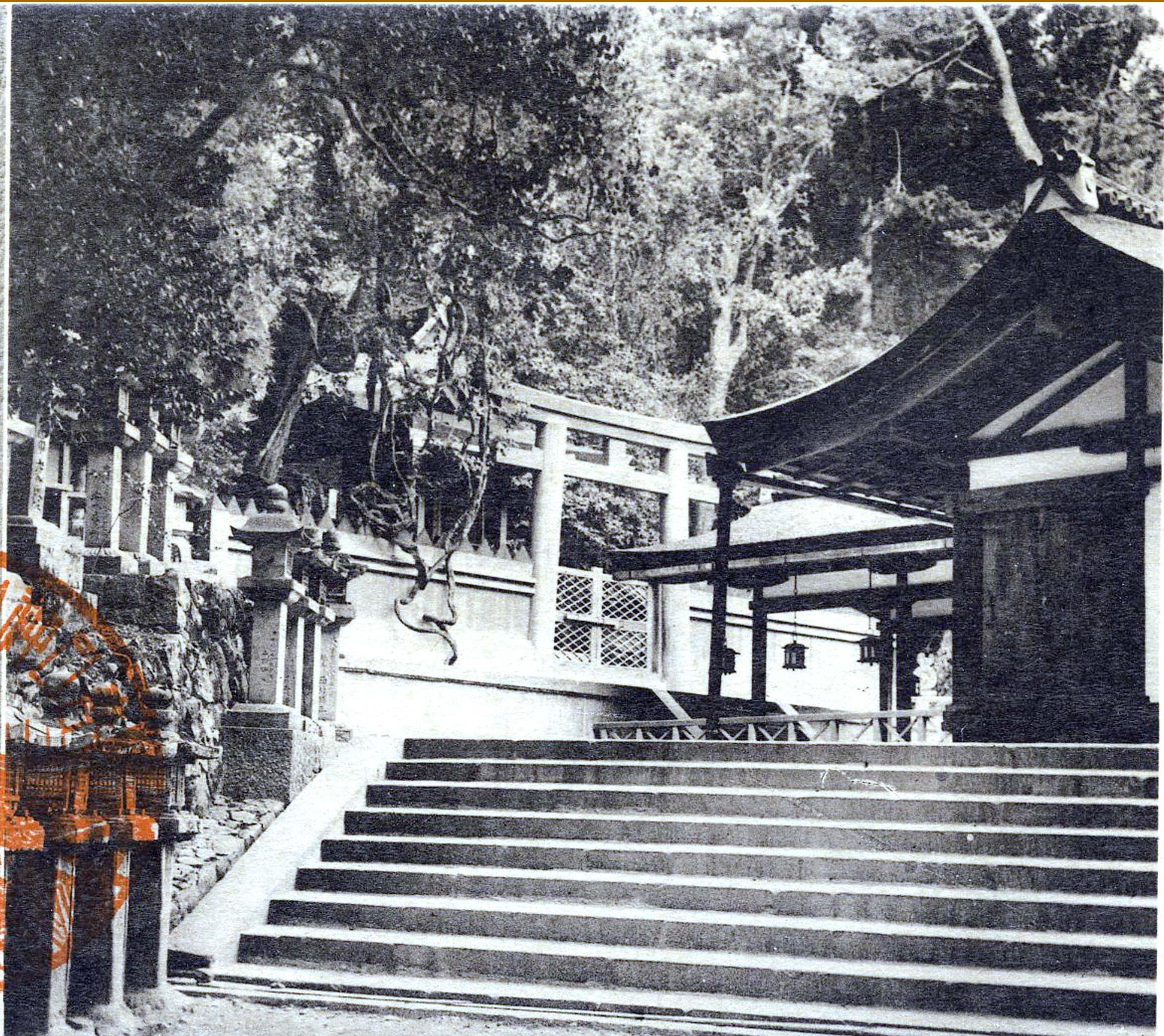


くしかゆ韻幽

・鐘釣大の寺大東いしかゆ韻幽
・は翁一ヨシ・ドーナバ豪文大の國英るせ朝來般過
・想冥しばしてつなと惚恍に音の鐘のこな妙美玄幽
。たへゝため讃てつ言とるあで品逸の的界世

神威の尊く

千古の老杉古松枝を交へ、
森嚴自ら人にせまる春日神社若宮、
神前に額突けば、神威の尊さに涙があふれる。



奈良名所・春日神社若宮



像尊御佛大・所名良奈

に央中の殿佛大

の寸五尺三丈五・てけ設を壇石に央中の殿佛大
 。るあてれさ置安が像坐御佛那舎盧毘大
 。るあで佛大の良奈ち即が尊本のこ

CARTE POSTALE

PRINTED BY KAIGAKENKYUKAI

THIS SPACE MAY BE USED FOR MESSAGE.

ONLY THE ADDRESS

MAY BE WRITTEN HERE



きかは郵便